

今号のTOPICS

- 「第21回自動認識総合展」「自動認識セミナー」開催
- 「第21回自動認識システム大賞」受賞作品発表
- 「第17回自動認識総合展・大阪」出展社募集
- 「自動認識技術者認定講習・試験」のご案内
- 「自動認識市場規模調査」へのご協力をお願い
- 今後の開催予定
- 下期催事予定

— 「第21回自動認識総合展」開催 —

(一社)日本自動認識システム協会では、自動認識システム等に関する普及啓発を目的として、東京と大阪で「自動認識総合展」を開催している。東京で第21回目となる今回は、本年7月にオープンしたばかりの東京ビッグサイト南ホールを会場に、100社・団体が出展し盛況に開催、出展社各社の各種ソリューションシステムが多数展示され、来場者との商談や情報交換が活発に行われた。また、今回はテーマ展示として「未来をつなぐAUTO-ID - 自動認識技術で変わる未来 -」を企画展示し、多くの来場者にご覧いただいた。



中央 経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長 玉井 優子 様
 向かって左から五人目 (一社)日本自動認識システム協会 会長 池田 隆之
 向かって左から四人目 (一社)日本自動認識システム協会 展示会委員長 西田義則

■ 盛況の開幕、主催団体を代表して当協会池田会長が挨拶

去る9月11日、第21回自動認識総合展が幕を開けた。同時開催5展示会の合同開会式で、ご臨席をいただいたご来賓の方々を代表して、経済産業省 製造産業局 産業機械課長の玉井 優子様にご祝辞を賜った。主催団体を代表し当協会池田会長よりの挨拶に続いて、各展示会を主催する団体の代表者にご来賓の方々でテープカットを行った。午前10時に開場。朝早くから大勢の方に来場いただいた。ご来賓の方々には各展示会場をご視察いただいた。

■ 基調講演、特別講演

開催初日の10時30分から、南展示棟会議室で基調講演、特別講演を開催した。基調講演は経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 池田 秀俊様による『我が国製造業の課題と展望～Connected Industriesの実現に向けて～』、特別講演は経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ 消費・流通政策課 課長補佐 久保田 倫生様による『電子タグ1000億枚宣言の背景と狙い・今後の展開』が講演され、会場一杯の聴講者を集めた。

第21回自動認識総合展（展示会場）



多くの来場者で賑わう展示会場

展示会場では100社・団体273小間の出展があり、各社が特長のある多くの新製品、新技術を用いたソリューション展示を行った。今回のテーマは「コネクテッド・インダストリーズ～未来をつなぐAUTO-ID～」とした。自動認識技術・ソリューションの専門展示会として、生産、流通、セキュリティ、医療や介護、災害支援などの各分野での課題に対して活用できる自動認識技術の最先端技術と最適なソリューションを来場者に訴求した。

展示企画として

今回初めて企画したテーマ展示「未来をつなぐAUTO-ID」をはじめ、

- 先進の自動認識技術を集めたゾーン設置
モバイル&ウェアラブル、画像認識、センサネットワークの3ゾーン
- 「事例でわかる自動認識」（出展企業のパネル紹介）
- 自動認識セミナー
基調講演、特別講演、事例セミナー
- 自動認識システム大賞発表
- JAISAセッション
- JAISAフォーラム
- 出展社プレゼンテーション

などを実施し、いずれも多くの来場者、聴講者を集めた。

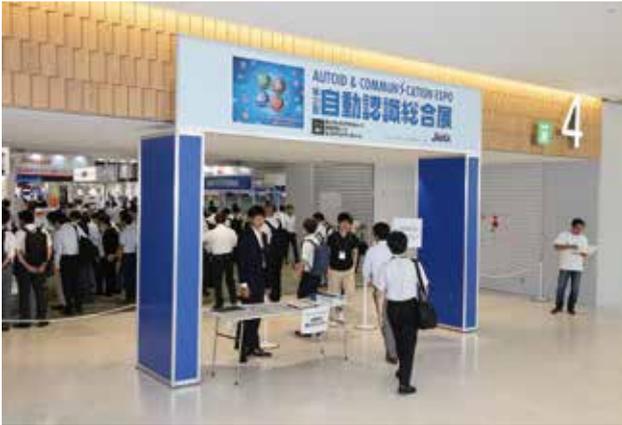
今回の来場者数は、初日 5,504名、2日目 5,820名、最終日 7,092名、総来場者は18,416名。



受付風景

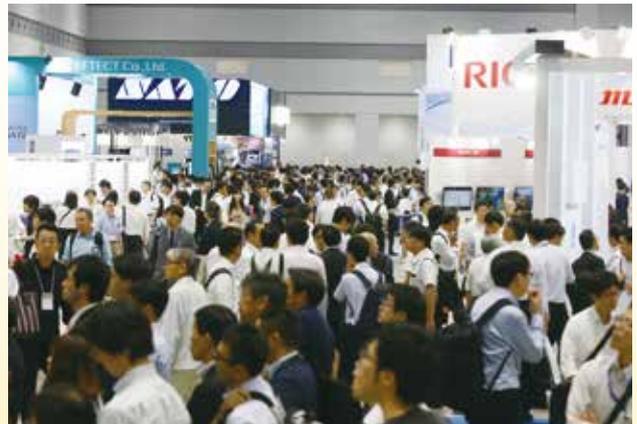
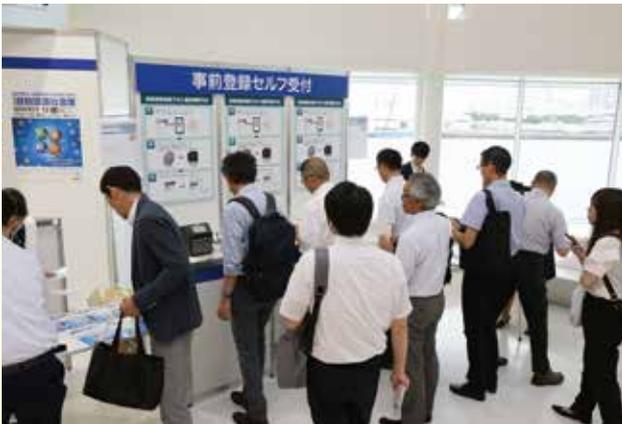
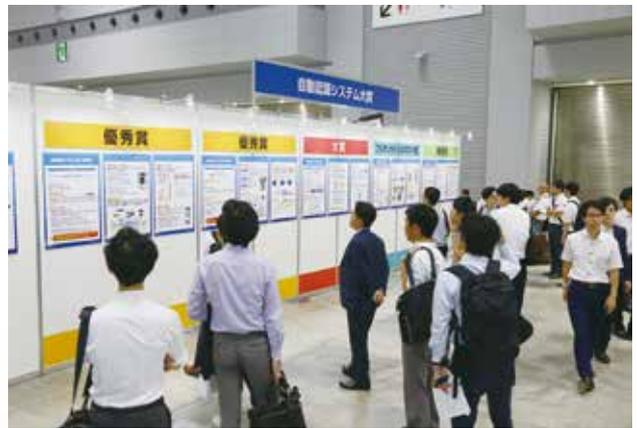


「事例でわかる自動認識」コーナー



開会式 来賓ご祝辞
玉井 優子 課長

開会式 主催者挨拶
池田 隆之 会長



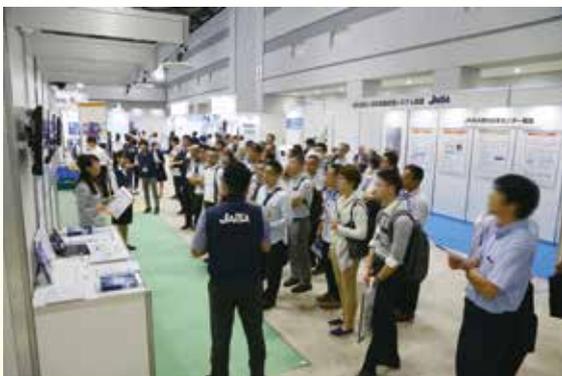
■ 第21回自動認識総合展(テーマ展示)
 未来をつなぐAUTO-ID – 自動認識技術で変わる未来 –



本展示は協会内の「未来のAUTO-IDプロジェクト」が、来場者に自動認識技術の可能性を改めてご理解いただくために、今回新たに企画、展示を実施した。

「自動認識技術で変わる未来」を「みせなか」「いえなか」「サプライチェーン」の三つのシーンで21ソリューションにより紹介した。「明日」にもすぐ導入できるソリューションから「数年先」の実現を目指すソリューションまで、デモンストレーションと映像で判りやすく展示。来場者への訴求を図るため、MCによるガイドツアーも実施した。

会期を通じて多くの来場者にご覧いただき、自動認識技術の機能とポテンシャルを再発見いただくことができた。今回の展示企画及び運営に当たっては協会会員企業をはじめ、多くの企業・団体様からご協力をいただいた。



■ 第21回自動認識総合展（基調講演、特別講演、セミナー）

<基調講演>

開会式終了後、南展示棟会議室にて基調講演が行われた。経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 池田 秀俊様から、『我が国製造業の課題と展望 ～Connected Industriesの実現に向けて～』をご講演いただいた。我が国の製造業の抱える課題や将来の方向性を具体的に述べられており、300名以上の聴講者が熱心に聴いていた。

<特別講演>

特別講演では経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ 消費・流通政策課 課長補佐 久保田 倫生様より、『電子タグ1000億枚宣言の背景と狙い・今後の展開』についてご講演いただいた。続いて関連した講演、パネルディスカッションを実施した。

<自動認識セミナー>

最近のトレンドや市場の変化に鑑み、4テーマ9講座開催。最前線で取り組まれている講師の方から自動認識の最新動向や事例の紹介をいただいた。いずれも多くの聴講者が熱心に耳を傾けた。



講演される経済産業省 製造産業局
産業機械課 課長補佐 池田 秀俊 様



講演される経済産業省 商務情報政策局
商務・サービスグループ 消費・流通政策課
課長補佐 久保田 倫生 様

■ 第21回自動認識総合展（プレゼンテーション）

展示会場内で下記のプレゼンテーションを実施。自動認識技術の市場、基礎知識、最新動向についての情報提供を行い、多くの聴講者を集めた。

<JAISAセッション>

JAISAが毎年実施している自動認識市場統計調査の報告、自動認識に関する基礎的知識を講義するチュートリアルセッションを3日間に渡り実施。

<JAISAフォーラム>

会期初日午後にはJAISA 研究開発センターの各部会から最新の話題や動向をテーマとして開催。事前予約で満員となった。

その他、自動認識システム大賞受賞企業によるシステム概要プレゼンテーション、出展社による各社展示ソリューションのプレゼンテーションも実施された。



基調講演会場



チュートリアルセッション

■ 自動認識セミナー プログラム

9/11	【基調講演】	「我が国製造業の課題と展望 ～Connected Industriesの実現に向けて～」 講師:経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 池田 秀俊 氏
	【特別講演】	「電子タグ1000億枚宣言の背景と狙い・今後の展開」 講師:経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ 消費・流通政策課 課長補佐 久保田 倫生 氏
		「国内消費財サプライチェーンの効率化の研究開発」 講師:大日本印刷(株) 情報イノベーション事業部 C&Iセンター デジタルサプライチェーン事業開発プロジェクト ビジネス推進部 部長 中野 茂 氏
		「パネルディスカッション」 ファシリテータ:紀伊 智顕 氏 みずほ情報総研(株) 経営・ITコンサルティング部 シニアマネージャー パネラー:佐藤 正隆 氏 (株)ローソン オープン・イノベーションセンター アシスタントマネージャー 小林 洋 氏 サンスター(株) 営業企画部セールス&マーケティンググループ 担当部長 田村 和広 氏 (株)日立物流 知財・CRM部 部長 中野 茂 氏 大日本印刷(株) 情報イノベーション事業部 C&Iセンター デジタルサプライチェーン事業開発プロジェクト ビジネス推進部 部長
9/12	【セッション1】	コネクテッド・インダストリーズに向けた事例
	【セッション2】	RFIDによる商品管理
9/13	【セッション3】	RFIDを活用した医療機器管理
	【セッション4】	医療現場での活用事例

■ JAISAセッション プログラム

9/11	市場統計調査報告「自動認識機器等の2018年出荷統計調査報告」
9/12	チュートリアルセッション1 「バーコード・二次元シンボル編」
	チュートリアルセッション2 「RFID編」
9/13	チュートリアルセッション3 「生体認証編」

■ JAISAフォーラム プログラム

9/11	「サプライチェーン用RFID国際規格の実装」 ～国際規格改訂の最新状況とアプリケーションへの適用～ JAISA RFID部会 アプリケーション技術グループ 副グループ長 竹本 直也 氏
	「汎用リターナブル容器(RTI)の課題とRFID化」 (株)デンソーエスアイ 部長 新海 直樹 氏
	「バイOMETRICS精度評価方法改善への取り組み」 ～容易にセキュリティ性を確認できる評価方法の確立に向けて～ JAISA バイOMETRICS部会 精度評価技術グループ グループ長 日間賀 充寿 氏
	「JIS X0527の概要解説と国際標準化について」 JAISA 研究開発センター 主任研究員 佐藤 光昭 氏
	「医療業界の自動認識技術(バーコード、RFID等)のこれまでと今後」 JAISA 医療自動認識プロジェクト プロジェクト長 白石 裕雄 氏

レセプション

展示会の初日9月11日夕刻、開催を記念してレセプションを東京ベイ有明ワシントンホテル「アイリス」にて開催した。

当協会代表理事副会長 西田 浩一の挨拶に続き、展示会委員長 西田 義則の乾杯の音頭でレセプションがスタート。来賓、お招きした関連団体、会場から駆け付けたご出展企業、理事の方々が歓談、情報交換等を行い賑やかにレセプションの時間は経過した。最後に当協会専務理事の古村 浩志より中締め挨拶があり、レセプションは盛況のうちに終了した。



西田 浩一 副会長



西田 義則 委員長



古村 浩志 専務理事

— 第21回自動認識システム大賞受賞作品発表 —



第21回自動認識システム大賞は15件の応募があり、予選審査で11件に絞り込み、最終審査で大賞1件、優秀賞2件、フジサンケイビジネスアイ賞1件、特別賞1件を決定した。選定にあたって設定された評価項目は以下の通り。

- 新規性 (技術、市場、企画)
- 効果 (経済、品質、利便)
- 社会的影響 (公共・社会、環境)
- 実績

自動認識総合展初日の開催記念レセプションに先立ち、第21回自動認識システム大賞表彰式を開催した。まず、自動認識システム大賞審査委員長で当協会の理事である慶應義塾大学名誉教授の小沢慎治氏から「今回は、自動認識技術・ソリューションを提供しているベンダーの応募が多く、使用する技術分野もRFID+バーコード、画像認識+バーコード等一つの技術だけでなく複合的技術を使用した作品が多く、新たに位置測位技術の作品も多かったのが今年の応募作品の特徴でした。また、非会員企業からも半数を超える8作品の応募があり、自動認識技術の普及・活用が進んでいることを実感いたしました」との審査講評がされ、いずれの入選作も優れたものが多く、非常に僅差の選定結果となったことが説明された。

大賞、優秀賞、特別賞は当協会より、フジサンケイビジネスアイ賞はフジサンケイビジネスアイよりそれぞれ賞状と目録が授与された。(次ページに表彰作品を掲載)



講評を述べる小沢委員長



システム大賞受賞者とプレゼンター

■ 第21回自動認識システム大賞 表彰作品

大賞	<p>バーコードと信号灯を活用した製造現場の データ無線収集システム (株) パトライト</p>	<p>バーコード (一次元シンボル)、 RFID</p>
優秀賞	<p>HACCP対応 業界初のIoTクラウドシステム (株) サトー</p>	<p>その他 (IoT技術を活用したクラウド)</p>
優秀賞	<p>スペシャリティ医薬品の流通管理ソリューション (株) スズケン</p>	<p>RFID</p>
フジサンケイ ビジネスアイ賞	<p>手のひら静脈認証による 高齢者等身元特定支援サービス (株) クライム</p>	<p>バイOMETRICS</p>
特別賞	<p>宅配便自動受付機 NECプラットフォームズ (株)</p>	<p>画像認識</p>

AUTOID & COMMUNICATION EXPO 第17回 自動認識総合展 大阪

当協会では、2020年2月20日(木)、21日(金)に開催する、「自動認識総合展 大阪」の出展社を募集しています。

本展示会は、関西で唯一の自動認識機器、ソリューションの専門展示会! です。前回の来場者数は、2,937名。来場者のうちおよそ84%の方が、関西地区からの来場であります。

是非とも「自動認識総合展 大阪」にて、貴社製品のPRをご検討下さい。

皆様のご出展を心よりお待ちしております。

と き：2020年2月20日(木)、21日(金) [搬入日 2月19日]

と ころ：マイドームおおさか 1階展示場

主 催：一般社団法人 日本自動認識システム協会

後 援：経済産業省近畿経済産業局 / 大阪府 / 大阪市 / 大阪商工会議所 (以上予定)

特別協力：フジサンケイ ビジネスアイ

協 賛：一般財団法人 流通システム開発センター / 大阪アパレル物流協議会 / 協同組合関西ファッション連合 (以上予定)

出展社を
募集中!

関西唯一の自動認識機器、ソリューションの専門
AUTOID & COMMUNICATION
第17回 自動認識総合展
2020.2.20(木) - 21(金) 10:00 - 17:00
マイドームおおさか 1F展示場 大阪



主催：一般社団法人日本自動認識システム協会
後援：経済産業省近畿経済産業局 / 大阪府 / 大阪市 / 大阪商工会議所 (以上予定)
同時開催：Sp'ice 自動認識セミナー
www.autoid-expo.com
公式サイトはこちら ▶

出展対象

自動認識製品・技術

各種プリンタ(バーコード・二次元シンボル、RFID、カード、ラベル、モバイルなど)、
各種リーダー(バーコード・二次元シンボル、RFID、NFC、カード、複合、ハンディ・モバイルなど)、
各種媒体(サプライ、ラベル、RFIDタグ、インレット、NFC、各種カード、Zigbeeなど)、
バイOMETRICS認証機器(静脈、指紋、顔、掌形、音声など)、
マシンビジョン、画像認識、OCRシステム

自動認識を活用した各種ソリューション

製造支援システム、流通・物流システム、
小売・卸業支援システム、トレーサビリティ、SCM、
イベント・アミューズメント支援システム、CRM、
セキュリティシステム、
医療・教育・図書館・運輸(鉄道、航空、港湾他)・金融・災害対策等の公共支援システム他

自動認識を活用するための技術・製品

ミドルウェア・プラットフォーム、スマートフォンアプリ、IoT、
M2M、センサネットワーク、クラウドコンピューティング、
画像処理、AI(人工知能)、ディープラーニング、その他

出展料(消費税別)

一般小間

小間規格: 1小間 [間口2.93m×奥行1.98m×高さ2.7m]

種別	一般小間	
	スペース渡し(間仕切りのみ)	パッケージ装飾付き
JAISA会員	180,000円	250,000円
非会員	200,000円	270,000円
含まれるもの	展示スペース、間仕切り(オクタノルム仕様)	展示スペース、間仕切り(オクタノルム仕様)とパッケージ装飾(1小間に付き)

出展申込締切 募集受付中

問い合わせ先

展示会事務局 (株)シー・エヌ・ティ
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3 FORECAST 神田須田町4F
TEL. 03-5297-8855 FAX. 03-5294-0909
E-mail. expo_osaka@autoid-expo.com http://www.cnt-inc.co.jp

自動認識総合展 今後の開催スケジュール(予定)

2020年に東京オリンピックが開催されます。周知のとおり、東京ビックサイトが放送センター、メディアセンターとして使用されるため、展示会場利用に制限がかかってまいります。

このような状況の中、2020年度の自動認識総合展は東京、大阪の開催時期が例年と異なることとなり、以下の日程にて開催することとなりました。

2020年度 開催予定

2020年12月1日(火)～2日(水)	マイドームおおさか(大阪)
2021年2月17日(水)～19日(金)	東京ビックサイト 西4ホール(東京)

2021年度 開催予定

2021年9月【予定】	東京ビックサイト(東京)
2022年2月【予定】	マイドームおおさか(大阪)

変則な日程となりご迷惑をおかけいたしますが、今後とも自動認識総合展をよろしくごお願い申し上げます。

2019年度自動認識技術者 認定講習・試験のご案内

当協会では2004年より、自動認識技術者の資格認定登録制度を実施しております。特に基本技術者資格においては、“業務経験に偏らない、幅広い知識の修得”や“基礎知識の再確認”そして“さらなるスキルアップ”に、また“社員教育・研修の一助”として、当協会の会員・非会員を問わず、多くの方に本資格認定登録制度をご活用いただいております。

本年度も各回定員一杯の受験申し込みをいただいております。今回、西日本エリアでの受験機会を提供するため、基本技術者認定講習・試験を福岡で12月に開催することを決定いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

■ 自動認識基本技術者 認定講習・試験

(バーコード/二次元シンボル、RFID、バイオメトリクス、標準化)

- 第36回 7月5日(金)、6日(土) 東京(終了)
- 第37回 8月30日(金)、31日(土) 大阪(終了)
- 第38回 11月8日(金)、9日(土) 東京
- 第39回 12月13日(金)、14日(土) 福岡

■ RFID 専門技術者資格

(自動認識基本技術者がRFIDを深く学ぶための講習・試験です)

- 第14回 講習 2020年2月6日(木)～8日(土)
- 試験 2020年2月15日(土) 会場は東京(当協会会議室)

試験の実施予定等の最新・詳細情報は当協会Webサイトにて公開しております。

URL : <https://www.jaisa.jp/license.php>

自動認識市場規模調査へのご協力をお願い

自動認識市場規模調査は1997年から開始され、自動認識業界の動向や規模の拡大を計る指針として皆様に活用されております。自動認識の各製品分野の市場動向を把握して、会員企業の事業計画立案等にお役立ていただくとともに、社会への業界アピールのための重要かつ基本的な情報ともなります。より正確な市場規模を計るには業界の皆様のご協力が必須です。2020年明けに皆様にアンケート依頼を送付いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

<JAISA 市場統計委員会>

2019年度下期のその他催事予定

「自動認識の基礎知識セミナー」(2019年度)

第3回:2019年10月18日(金) 10:00~17:30 会場:JAISA会議室(終了)
 第4回:2019年12月12日(木) 10:00~17:30 会場:JAISA会議室

生体認証ビジネス実践セミナー2019 ~まだ間に合う「働き方改革関連法」対応~

2019年11月8日(金) 13:00~17:30(予定) 会場:クリエクロス神田(東京 神田)

JIS X 0527「バーコードプリンタ及びバーコードリーダの性能評価仕様」 “規格票の機能及び適用ポイントの解説”セミナー

2019年11月21日(木) 14:30~17:00 (プリンタ編) 会場:JAISA会議室
 2020年2月20日(木) 14:30~17:00 (リーダ編) 会場:JAISA会議室

上記セミナーの詳細・お申し込みやその他の協会主催催事につきましては協会ホームページをご覧ください。

2020年賀詞交歓会【予告】

2020年1月9日(木)
 会場:品川プリンスホテル

事務局 だより

第21回自動認識総合展を盛況のうちに終えることが出来ました。出展企業の皆様、ご協力をいただいた皆様に厚く御礼申し上げます。展示会場、各講演会場いづれも盛況で自動認識技術への関心と期待の高さを改めて実感しました。新企画のテーマ展示「未来をつなぐAUTO-ID」では自動認識技術の持つ

機能と可能性を来場者に再発見いただけたかと思います。見学いただいた学生モニターからも日頃何気なく使っている自動認識技術が幅広い分野での活用される可能性に新鮮な驚きの反応をいただきました。事務局としてもさらなる積極的な活動に努めてまいりますので、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。
 (事務局)

